



生活支援コーディネーター
本田の支え合い活動レポート

vol.9

合言葉は

“おたがいさま”

—こしき友の会支え合い研修会でお話しさせていただきました—

11月27日(火)こしきが丘の老人クラブ・こしき友の会で支え合い研修会が開催されました。研修会前半で時間をいただき、「自分のためにできること」と題し、支え合いについて話をさせていただきました。支え合いを考える中で、まずは自分自身を支える事(自助)が基本で大切だということ、支え合いはお互いがお互いを支えることで、一方通行ではないことなどを町内のいろいろな活動を紹介しながら、支え合いについて考えていただきました。

後半は美味しいケーキとコーヒーを頂きながら懇談する中で、実際に生活の中で困った経験や不安に思うことなどが話題に上り、同感される方もあれば、自分はこんな対応策をしていますというような情報交換・共有ができました。地域の方が集まり話をする事で気づくことはたくさんあり

ます。これが支え合いの第一歩ではないでしょうか。皆さんのお住まいの地域でも、顔を合わせ話のできる場をつくってみてください。きっと安心でき、いい情報も聞けると思います。その時にはぜひ私も呼んでください。合言葉は「おたがいさま」ですね。 本田 典子



研修会の様子

問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 TEL:0859-68-5535

ほうきてごネットだより



溝口中学校では、生徒たちが地域でボランティア活動をする「地域貢献活動」に力を入れています。今年度も地域からの依頼を受け、たくさんの生徒がボランティア活動に参加しています。中には「昨年もボランティアをして楽しかった。」と、3年間続けて参加している生徒もいます。「お世話になっている地域に貢献したい。」「地域の方と交流したい。」「地域の中で友達と一緒にする活動が楽しい。」と、ボランティアに参加する理由はそれぞれですが、地域の方にご支援いただく学校支援ボランティア活動だけでなく、生徒の地域貢献活動も定着してきているように思います。

学校運営協議会の話し合いの中でも、生徒の地域貢献活動が話題になり、「地域での活動を通して、地域の人との良い関わり合いができていくように感じる。」との声をいただいています。地域の学校として、これからも地域貢献活動を通じて学校の内外で子ども達と地域の方々とのつながりが深まればと思っています。



▲大山日光清流まつりのボランティア



▲二部公民館まつりの受付

「学校支援地域本部」は
「地域学校協働本部(ほうきてごネット)」となりました

問い合わせ先

溝口中学校 TEL:0859-62-1034